歩くごとに軽く頬を心に歌をなげかけ歩く なでて通る恋の風が私は街の幸せ売りよ

空は晴れて 春も夏も 秋冬も 海青く 歩くときはいつも

恋の恨みお医者じゃないが私の歌を聞けばなおるそれが浮き世などといわず恋はつらい愛して泣いて

空は晴れて海青く涙ぬぐい(気を変 気を変えて 心軽く歌おう さあさ一緒に歌おう

楽しくなれば何にもいらない皆さん方が笑ってくれて泣いちゃいけない楽しく暮らそうお安くします笑って暮らそう

空は晴れてを育えてい気をかえて 心かるく 歌おう いっしょに歌おう

歩くごとに軽くほほを心に歌を投げかけ歩く なでて通る恋の風が私は街の幸せ売りよ

ラララ

なでて通る恋の 歩くごとに軽く に歌をなげ は街の幸せ売 か 風が 頬を (V) け 歩

空 あまい恋のくちづけ 歩くとき 春も夏も は晴 れ は て海青く いつも 秋冬も

お恋私な子愛恋 心空さ涙 医ののどれしは 軽はあぬ 者恨歌とがてつ く晴さぐ じみをい浮泣ら 歌れーい 聞わきいい おて緒 や けず世て う海に気 な ば 青歌を な くお変 か

うえ

お

3

お安く 楽 ちや く暮らそう 暮らそう します

当さ つ

何にも

いらな

幸福を売る男

訳詞】戸田邦雄作詞】ブルソンBROUSSOLLE JEAN PIERRE

さ 気を か え

心空いさ涙 かはつあぬ る晴し くれょ 歌てに 歌 う海 青う

な歩私心 でくはに てご街歌 通とのを るに幸投恋軽せげ のく売か 風ほりけ がほよ歩

End

ラフラ

ラララ

4/4